レジメン名 ALL202-O Ph(−) induction(25-60)
コメント **ALL**
標準適用日数 28日

日付		1病日	2病日	3病日	4病日	5病日	6病日	7病日	8病日	9病日	10病日	11病日	12病日	13病日	14病日
休薬完了	休薬完了														
注射	抗がん剤注射	【適下順：1】 手技 中心静脈(S)① 薬品 アロキシ点滴静注用バッグ0．75mg 1 袋 デキサート注射液6.6mg/2mL(ﾃﾞｷｻﾄﾛﾝ) 1 V 用法 1日1回 速度指示(速度) 時間当たり 208 ml/h 速度指示(時間) 注入時間15分													
			【適下順：1】 手技 点滴末梢メイン① 薬品 生理食塩液 100mL 1 袋 デキサート注射液6.6mg/2mL(ﾃﾞｷｻﾄﾛﾝ) 1 V 用法 1日1回 速度指示(速度) 時間当たり 408 ml/h 速度指示(時間) 注入時間15分	【適下順：1】 手技 点滴末梢メイン① 薬品 生理食塩液 100mL 1 袋 デキサート注射液6.6mg/2mL(ﾃﾞｷｻﾄﾛﾝ) 1 V 用法 1日1回 速度指示(速度) 時間当たり 408 ml/h 速度指示(時間) 注入時間15分									
		【適下順：0】 手技 点滴中心静脈側管① 薬品 オンコビン注(VCR) 1.3 mg/㎡ 医療従事者向けコメント 凸冷蔵庫保管 薬品 生理食塩液 20mL 1 本 用法 1日1回 速度指示(時間) 注入時間5分 注射フリーコメント VCR 1.3mg/㎡※ALL202-O Ph(−) induction 投与上限VCR 2.0mg/body/day day1,8,15,22 生食はVCRの投与量に合わせて0.1mg/mLで調製する L-ASPと併用する場合はVCRを12時間先行で投与する 投与前日より3日間イトリゾール内服液の休薬を確認							【適下順：0】 手技 点滴中心静脈側管① 薬品 オンコビン注(VCR) 1.3 mg/㎡ 医療従事者向けコメント 凸冷蔵庫保管 薬品 生理食塩液 20mL 1 本 用法 1日1回 速度指示(時間) 注入時間5分 注射フリーコメント VCR 1.3mg/㎡※ALL202-O Ph(−) induction 投与上限VCR 2.0mg/body/day day1,8,15,22 生食はVCRの投与量に合わせて0.1mg/mLで調製する L-ASPと併用する場合はVCRを12時間先行で投与する 投与前日より3日間イトリゾール内服液の休薬を確認					
		【適下順：2】 手技 中心静脈(S)① 薬品 ダウノマイシン注(DNR) 60 mg/㎡ 生理食塩液 100mL 1 袋 用法 1日1回 速度指示(時間) 注入時間1時間 注射フリーコメント DNR 60mg/㎡※ALL202-O Ph(−) induction day1-3	【適下順：2】 手技 中心静脈(S)① 薬品 ダウノマイシン注(DNR) 60 mg/㎡ 生理食塩液 100mL 1 袋 用法 1日1回 速度指示(時間) 注入時間1時間 注射フリーコメント DNR 60mg/㎡※ALL202-O Ph(−) induction day1-3	【適下順：2】 手技 中心静脈(S)① 薬品 ダウノマイシン注(DNR) 60 mg/㎡ 生理食塩液 100mL 1 袋 用法 1日1回 速度指示(時間) 注入時間1時間 注射フリーコメント DNR 60mg/㎡※ALL202-O Ph(−) induction day1-3									
		【適下順：3】 手技 中心静脈(S)① 薬品 エンドキサン注(CPA) 1200 mg/㎡ 医療従事者向けコメント 凸冷蔵庫保管 薬品 ブドウ糖注 5% 250mL 1 袋 用法 1日1回 速度指示(時間) 注入時間3時間 注射フリーコメント CPA 1200mg/㎡※ALL202-O Ph(−) induction													
		【適下順：4】 手技 中心静脈(S)① 薬品 生理食塩液 50mL 1 瓶 用法 1日1回 速度指示(速度) 時間当たり 600 ml/h 速度指示(時間) 注入時間5分 注射フリーコメント リンス	【適下順：3】 手技 中心静脈(S)① 薬品 生理食塩液 50mL 1 瓶 用法 1日1回 速度指示(速度) 時間当たり 600 ml/h 速度指示(時間) 注入時間5分 注射フリーコメント リンス	【適下順：3】 手技 中心静脈(S)① 薬品 生理食塩液 50mL 1 瓶 用法 1日1回 速度指示(速度) 時間当たり 600 ml/h 速度指示(時間) 注入時間5分 注射フリーコメント リンス									
										【適下順：1】 手技 中心静脈(S)① 薬品 ロイナーゼ注(L-ASP) 3000 単位/㎡ 医療従事者向けコメント 凸冷蔵庫保管 薬品 ブドウ糖注 5% 250mL 1 袋 用法 1日1回 速度指示(時間) 注入時間2時間 注射フリーコメント L-ASP 3000mg/㎡※ALL202-O Ph(−) induction 調整後8時間以内に投与すること day9,11,13,16,18,20 フィルタを用いずに投与 【初回投与時プリックテスト必須】 ※VCRと併用の場合VCRの投与を12時間前先行で投与する		【適下順：1】 手技 中心静脈(S)① 薬品 ロイナーゼ注(L-ASP) 3000 単位/㎡ 医療従事者向けコメント 凸冷蔵庫保管 薬品 ブドウ糖注 5% 250mL 1 袋 用法 1日1回 速度指示(時間) 注入時間2時間 注射フリーコメント L-ASP 3000mg/㎡※ALL202-O Ph(−) induction 調整後8時間以内に投与すること day9,11,13,16,18,20 フィルタを用いずに投与 【初回投与時プリックテスト必須】 ※VCRと併用の場合VCRの投与を12時間前先行で投与する		【適下順：1】 手技 中心静脈(S)① 薬品 ロイナーゼ注(L-ASP) 3000 単位/㎡ 医療従事者向けコメント 凸冷蔵庫保管 薬品 ブドウ糖注 5% 250mL 1 袋 用法 1日1回 速度指示(時間) 注入時間2時間 注射フリーコメント L-ASP 3000mg/㎡※ALL202-O Ph(−) induction 調整後8時間以内に投与すること day9,11,13,16,18,20 フィルタを用いずに投与 【初回投与時プリックテスト必須】 ※VCRと併用の場合VCRの投与を12時間前先行で投与する	
治療	抗がん剤処方	プレドニン錠【5mg】12 錠/㎡ 内服2回 朝・昼食後 7 日分 PSL 60mg/㎡ p.o.day1-21※ALL202-O Ph(−) induction ※不均等投与おとday22以降のtaperingお願いします。													
		般)アプレピタントカプセル125mg 1 cap 内服1回 化学療法1〜1.5時間前 1 日分													
			般)アプレピタントカプセル 80mg 1 cap 内服1回 朝食後 2 日分												
									プレドニン錠【5mg】12 錠/㎡ 内服2回 朝・昼食後 7 日分 PSL 60mg/㎡ p.o.day1-21※ALL202-O Ph(−) induction day22以降のtaperingお願いします。						

日付		15病日	16病日	17病日	18病日	19病日	20病日	21病日	22病日	23病日	24病日	25病日	26病日	27病日	28病日
休薬完了	休薬完了														休薬完
注射	抗がん剤注射	【適下順：0】 手技 点滴中心静脈側管① 薬品 オンコビン注(VCR) 1.3 mg/㎡ 医療従事者向けコメント 凸冷蔵庫保管 薬品 生理食塩液 20mL 1 本 用法 1日1回 速度指示(時間) 注入時間5分 注射フリーコメント VCR 1.3mg/㎡※ALL202-O Ph(−) induction 投与上限VCR 2.0mg/body/day day1,8,15,22 生食はVCRの投与量に合わせて0.1mg/mLで調製する L-ASPと併用する場合はVCRを12時間先行で投与する 投与前日より3日間イトリゾール内服液の休薬を確認							【適下順：0】 手技 点滴中心静脈側管① 薬品 オンコビン注(VCR) 1.3 mg/㎡ 医療従事者向けコメント 凸冷蔵庫保管 薬品 生理食塩液 20mL 1 本 用法 1日1回 速度指示(時間) 注入時間5分 注射フリーコメント VCR 1.3mg/㎡※ALL202-O Ph(−) induction 投与上限VCR 2.0mg/body/day day1,8,15,22 生食はVCRの投与量に合わせて0.1mg/mLで調製する L-ASPと併用する場合はVCRを12時間先行で投与する 投与前日より3日間イトリゾール内服液の休薬を確認					
			【適下順：1】 手技 中心静脈(S)① 薬品 ロイナーゼ注(L-ASP) 3000 単位/㎡ 医療従事者向けコメント 凸冷蔵庫保管 薬品 ブドウ糖注 5% 250mL 1 袋 用法 1日1回 速度指示(時間) 注入時間2時間 注射フリーコメント L-ASP 3000mg/㎡※ALL202-O Ph(−) induction 調整後8時間以内に投与すること day9,11,13,16,18,20 フィルタを用いずに投与 【初回投与時プリックテスト必須】 ※VCRと併用の場合VCRの投与を12時間前先行で投与する		【適下順：1】 手技 中心静脈(S)① 薬品 ロイナーゼ注(L-ASP) 3000 単位/㎡ 医療従事者向けコメント 凸冷蔵庫保管 薬品 ブドウ糖注 5% 250mL 1 袋 用法 1日1回 速度指示(時間) 注入時間2時間 注射フリーコメント L-ASP 3000mg/㎡※ALL202-O Ph(−) induction 調整後8時間以内に投与すること day9,11,13,16,18,20 フィルタを用いずに投与 【初回投与時プリックテスト必須】 ※VCRと併用の場合VCRの投与を12時間前先行で投与する						
治療	抗がん剤処方	プレドニン錠【5mg】12 錠/㎡ 内服2回 朝・昼食後 7 日分 PSL 60mg/㎡ p.o.day1-21※ALL202-O Ph(−) induction day22以降のtaperingお願いします。													